



2018年5月31日

株式会社リクルートライフスタイル

## 多彩なお風呂にエンタメ空間、進化が止まらない！ 『じゃらん』編集部が選ぶ 進化系スパ銭ランキング発表！

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が企画・編集する旅行情報誌『じゃらん』は、編集部が選んだ、注目のおすすめスーパー銭湯（以下、スパ銭）ランキングから上位5スポットを発表いたします。なお、本内容については「じゃらんニュース」でも紹介しています。

じゃらんニュース：<https://www.jalan.net/news/article/250632/>

### 旅のプロが注目する、進化系スパ銭ランキング発表！

#### “まるで○○！？”くつろぎのコンセプト空間に進化

いまやお風呂に入るだけでなく、おでかけの目的地としても人気のスーパー銭湯。『じゃらん』編集部おススメランキングでも上位にランクインした3スポットは、グランピングやカフェのような個性際立つ空間で、湯上りステイをゆったり満喫できると人気のスポットです。お風呂の充実はもちろん「湯上がりの過ごし方」がますます進化し、本格料理やご当地グルメが味わえるなど、多彩なグルメにも注目です。

#### 進化ポイントを解説

温浴施設の域を越えたテーマパーク型のスーパー銭湯が増えています。室内なのにアウトドア感覚を体験できたり、屋台グルメに浴衣で下町散歩など、新感覚のエンタメ空間に進化。1日たっぷり遊ぶなら午前中から出かけるのがおすすめです。



『じゃらん』統括編集長  
大橋 菜央

#### ■編集部注目のおすすめスパ銭ランキング (MA)

順位	スポット	%
1	るり渓温泉【京都府】	49.1
2	Book&spa uguisu【大阪府】	28.3
3	おふろcafé BIVOUAC【埼玉県】	26.4
4	恵みの湯【群馬県】	22.6
	湧出天然温泉 くつろぎの郷 湯楽【大阪府】	22.6

アンケート概要：『じゃらん』本誌掲載の全国のスーパー銭湯より21カ所を選出し、『じゃらん』編集部員にアンケートを実施／調査時期：2018年5月15日（火）～5月16日（水）／回答数：『じゃらん』編集部53名

### 編集部おすすめ進化系スパ銭ランキングトップ5：スポット紹介

#### 1位：るり渓温泉【京都府・南丹市】

#### 室内グランピングで湯上りキャンプ気分！

今流行りの「グランピング」を室内に再現し、テントやハンモックが並ぶ空間で館内着のままキャンプ気分が楽しめる新感覚の入浴施設。コミックや書籍約1万冊が読み放題で、1日ゆっくりと癒しの時間を過ごすことができる。



【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

## 2位：Book&spa uguisu (ウグイス) 【大阪府・富田林市】

### 本とお風呂のお店で極上のゆるゆる空間

自宅のリビングのようにつろげる空間で、1日中ゴロゴロ過ごす夢のような休日が叶えられる入浴施設。思わずダイブしたくなる石ころクッションや不思議と落ち着くバスタブソファはコンセント付き。

約1万3,000冊以上の漫画や書籍が揃い、レストラランやボディケア施設も併設。三階層に広がる露天風呂の一番上ではナノ・高濃度炭酸泉で極上のリラックスを。



## 3位：おふろcafé BIVOUAC (ビバーク) 【埼玉県・熊谷市】

### グランピング温浴施設で屋内アウトドア

グランピングをテーマにした館内では、室内にいなながらアウトドア気分が味わえる。暖炉やテントのあるつろぎスペースには1万冊もの雑誌やコミックがあり、挽きたてコーヒーが飲み放題。さらに、ボルダリングが楽しめるスポットも併設され、靴は無料でレンタルが可能など、嬉しいサービスも満載。高濃度炭酸泉や、名湯「白寿の湯」より湯を運んでいる露天風呂など合計7種のお風呂が堪能できる。



## 4位：恵みの湯【群馬県・安中市】 名物の「砂塩風呂」でスッキリ爽快

白い砂とミネラルたっぷりの塩がブレンドされた、名物「砂塩風呂」。入ると血行がよくなり、発汗が促進され、新陳代謝が活発になると評判。シャワーで砂を落とした後は、リラックスチェアで薬草茶を1～2時間飲み続けるといヘルスケア法が体験可能。温泉はヌルヌル感のある塩分強めの炭酸水素塩強塩温泉で満足度も十分。



## 4位：湧出天然温泉 くつろぎの郷 湯楽 【大阪府・大阪市】

### 可愛いあひる約1,000匹の熱烈すぎる歓迎

計18種の湯船と計4種のサウナを備え、楽しい湯船が満載の「湯楽」。なかでも、約1,000匹のあひるが湯船の中に密集している「あひる横丁お祭り風呂」は、大阪らしいユニークなお風呂。また、名物死海風呂「浮湯」は、塩分濃度が高く、浸かれば誰もがバカリと浮かぶ不思議な感覚が味わえ、読書も可能。

